



# 補習校だより

平成29年度 第10号

平成29年6月10日発行

マイアミ補習校

校長 實藤 哲夫

事務（携帯） 305-505-6493

校長（携帯） 917-521-5768

ホームページ miamihoshuko.org

E-mail miamihoshuko@hotmail.co.jp

## 「ちくちく」を体感

「おおきくなった」という小1国語の単元は，“あさがお”の成長を“はっぱ”や“つる”の『色や形』，『さわったかんじ』などを調べ，“観察したことを記録する文章”を書く教材です。日本では，生活科で毎日水をやるという“お世話”をしながら朝顔を育てます。生活科で観察して気付いたことを，国語科で文にし，観察の観点・書き方を学びます。

「葉をさわるとちくちくしている。」や「つるがくるくるまいている。」などの文章は，まず，“ちくちく”や“くるくる”などの言葉と意味が頭に入っていないと，文にすることができません。さらに，外で遊ぶなどの体験をすることが少なくなった現代っ子達がこれらの言葉を心で感じて，自分の言葉として使えるようになるためには，実際に体験することが大切です。そこで小1の子ども達は教室を出て，校庭にある植物をさわって“ちくちく”を体験することにしました。葉を手で触ったり，実の形を確かめたりして，言葉の意味を体で感じることができました。

言葉は，意味だけが頭に入っても使うことができません。自分の体験と結びつけて，その時の“思い”と照らし合わせることで初めて“自分の言葉”として口から発することができるし，文章にすることができます。ご家庭でも，お子さんが新しい言葉を獲得しようとするとき，まだ経験していなければ実際に体験させたり，体験していることであればその時のことを思い起こさせたりして，言葉を心で実感できるようなアドバイスをお願いします。

## 図書室に移動式エアコン設置！

PTAにお世話していただいている図書室ですが，貸し出し業務の場所がとても暑く，いつも申し訳なく思っていました。昨年度エアコンを購入することになり，このほど設置していただきました。図書室奥に設置しましたので，本棚部分を通して涼しい風が吹き抜けていきます。おかげで，涼しい中で本を選ぶことができるようになりました。そのせいなのか，本棚の前で“立ち読み”をする子ども達が増えたようです…。もちろん貸出業務をしていただく場所も快適です。



【さわるとちくちくするね！】



【ボランティアのお兄ちゃんに抱えてもらって…】



【この本，借りようかなあ… ↑エアコン】